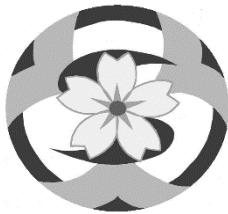


自ら学ぶ力・共に生きる心・心身の健康



青陵中だより

令和7年度 NO. 5 令和 7 年 9 月 1 日 発行

URL <http://schit.net/tama/jhseiryo/>



2学期のはじめに

校長 岩崎 紀美子

長い44日間の夏季休業期間が終わりました。今年は例年ない猛暑で北海道では気温が40℃近くになったり、一部のダムでは貯水率が0%になったりと異例続きでした。そのような猛暑が段々とおさまり、朝夕は多少、涼しい風を感じるようになりました。そして今日、皆さん元気に登校をしてくる様子を見て、ほっとしています。ただ、もし夏季休業期間に何かあれば先生方に知らせてください。

さて、今日から2学期です。学校には大きな節目が1年間に3回あります。各学期の初めがその節目です。今日はその「節」の特性についてお話をします。

竹が5メートルも7メートルも高く伸びることができるのは節があるからだと聞いたことがあります。この節には、その竹が受けるマイナスの影響を和らげ、プラスの条件をさらに伸ばす働きがあるのだと言われています。例えば、冬の北風が強く吹き抜ける所に生えている竹は、節間が短く、背も低く、節自体が肉厚でがっしりとしていて、逆によく日光が当たる場所に生育している竹は、速く伸びるよう節間を長くして。成長しているそうです。節が竹全体の成長をコントロールしているということです。

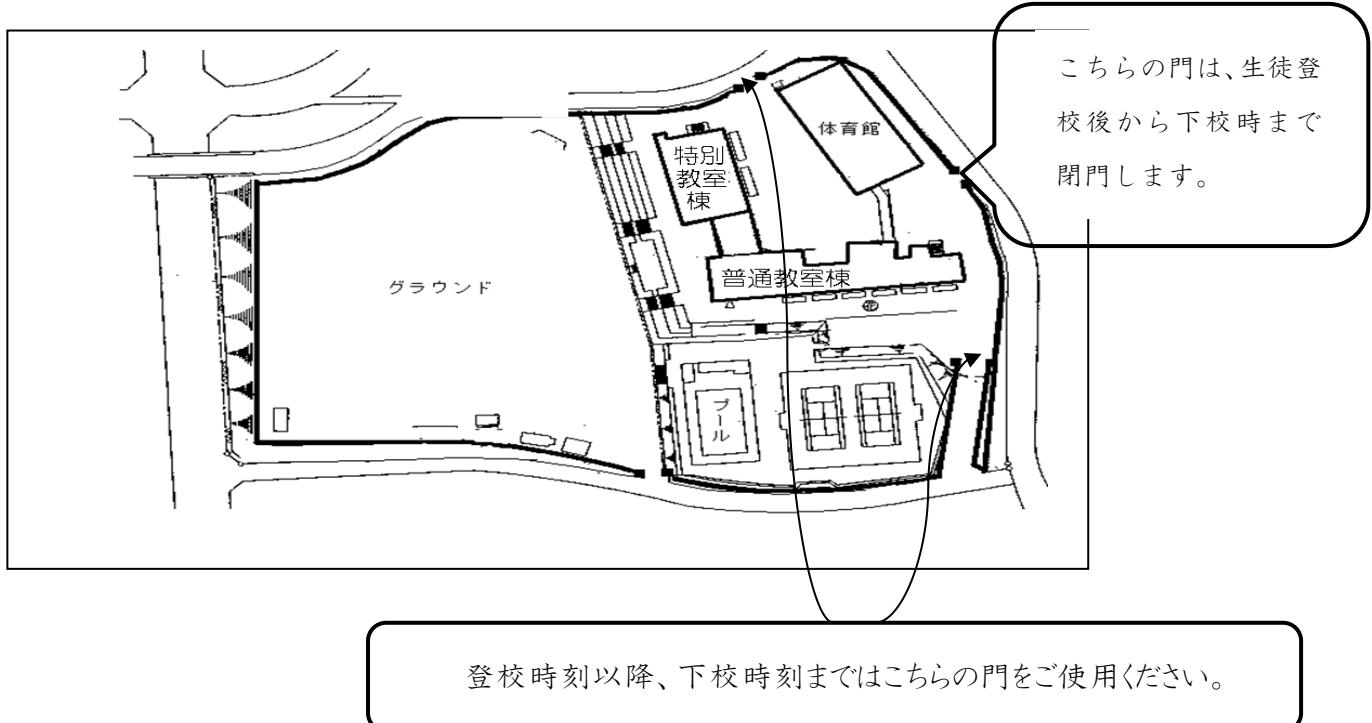
それから、竹の節には、しなやかさを醸し出す働きがあるとも聞いています。強い風が吹くとその風の力に任せて竹がしなり、風が弱まるとゆっくりもとに戻ります。このとき、節の一つ一つが僅かばかり伸縮することで竹全体を大きくしならせるのだというのです。この節がなければ強い風が吹くと、途中から折れるか、根から倒れてしまうのです。

この2学期の始業日は竹の節と同じように、自分の弱点を自覚しながら良い面を伸ばす最高のチャンスであると言えます。さらに、しなやかさを醸し出す竹のように柔軟性をもち、多くの人の意見を聞きながら一回りも二回りも大きく成長することを期待しています。

2学期も皆さんが活躍する場面はたくさんあります。自分ができるところから頑張ってください。応援しています。

防犯対策について（再度のお願い）

青陵中だよりの7月号でもお知らせをいたしましたが、本校では、防犯対策のため、令和7年9月1日(月)より門扉等に関しまして以下のようにいたします。



さらに、御来校された方は必ずインターフォンで御用件をお伝えください。校内に入られる際には受付簿にお名前をお書きいただくとともに、名札(職員証可)の着用をお願いします。事務室・職員室は2階ですので、必ずお寄りください。

余裕をもって準備をしましょう。

9月に入って、以前よりは涼しくなりました。現在は、熱中症予防対策のため、体育着(ジャージ)登校をしていますが、暑さがいつおさまるか分かりませんので、その時のために、標準服の準備をしてください。標準服を着用したときに、ズボンやスカートの丈が短くなってしまっていることはありませんか。標準服を着用する際には改めてお知らせしますが、お知らせしてから慌てて準備をするのではなく、余裕のある今のうちから準備をしておきましょう。また、調整ができない場合は、学校にリサイクルの標準服もあります。必要な場合は担任の先生等に訊ねてください。